**2024年度 国際共同研究促進プログラム（グローバル拠点型）　申請調書**

年　月　日

副学長（研究担当）殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究代表者 | 所属学部等・職名：氏名： | 教職員番号 |
| 研究課題名 |  |
| 連携先機関 |  | 申請の土台となる研究基盤 | 1. R-GIRO
2. 国際共同研究促進プログラム共同研究型
3. 国際連携に関わる公的資金

（資金名　　　　　　　　　　　）1. その他（　　　　　　　　　　　）
 |
| 申請総額 |  | 安全保障輸出管理に関する手続き実施した | はい／いいえ |
| 本大学研究メンバー |
| 氏　名 | 所属機関 | 職名 | 専門分野 | 役割分担 | メンバー分類 |
|  |  |  |  |  | 研究代表者 |
|  |  |  |  |  | 研究分担者博士後期課程学生博士前期課程学生学部学生 |
| 本大学研究メンバー　 計 名 |
| **相手先となる海外の大学等の研究メンバー** |
| 氏　名 | 所属機関 | 職名 | 専門分野 | 役割分担 | メンバー分類 |
|  |  |  |  |  | 研究代表者 |
|  |  |  |  |  | 研究分担者博士後期課程学生博士前期課程学生学部学生 |
| 相手先となる海外の大学等の研究メンバー 　計 名 |
| Ⅰ．国際共同研究の概要および意義・必要性など（２頁以内）※本大学の国際連携研究拠点を構築にむけ、組織対組織の国際共同研究の発展に向けた将来ビジョンを記載してください。※本提案の分野において、本大学に本国際連携研究拠点を構築することの意義・必要性・優位性について、本大学のこれまでの研究基盤と国内外の状況を踏まえた上で記載してください。※既に国際研究拠点として活動している拠点については、既存の取組との違いを示しつつ、新たな展開を目指す内容を記載してください。 |
|  |
| Ⅱ．国際共同研究の目標（１頁以内）※本提案で3年後に実現を目指す成果について、具体的な数値を含めて指標を設定し記載してください。設定した指標について、現時点の実績も記載してください。 |
|

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 指標 | 現時点の実績 | ３年後の目標 | 指標設定の趣旨 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

 |
| Ⅲ．国際共同研究の内容、方法（２頁以内）※(1)本国際共同研究の学術的背景、研究課題の核心をなす学術的「問い」、(2)本国際共同研究の学術的独自性と創造性、(3)本国際共同研究の方法（4）Ⅰの将来ビジョンやⅡの研究目標をどのように達成するのかについて、国際共同研究の全体構想が明確になるように記述してください。※本大学研究メンバーそれぞれが具体的に果たす役割を明確に記載してください。特に若手研究者及び本プロジェクトで雇用する研究マネジメントや国際共同研究拠点としてのプロモーションや拠点の発展に従事する研究者の役割について必ず記述してください。※研究計画にレセプションを予定する場合は、研究目的に照らして、その必要性と意義を明瞭簡潔に記載してください。 |
|  |
| Ⅳ．相手先大学等の共同研究者の役割および準備状況（１頁以内）※本研究分野において、今回の相手方研究大学を選んだ理由・国際的な地位・主な実績・研究業績、相手先大学等の研究者の役割、これまでの連携実績、今後の研究連携に向けた準備状況、共同研究契約の締結状況等を記述してください。 |
|  |
| Ⅴ．国際共同研究の実施スケジュール※Ⅲで記載した実施内容のスケジュールを下記のロードマップに記載してください。必要に応じて行を追加してください。 |
|  |  | 達成すべき課題 | **24年度** | **25年度** | **26年度** |
| 立命館大学 | 研究プロジェクト |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 国際研究拠点化推進 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 相手方機関 | 研究プロジェクト |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 国際研究拠点化推進 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| **Ⅵ．研究経費執行計画** |
| 2024 | 費目 | 金額（千円） | 明細 |
| 旅費（国内）（明細欄には、目的地・人数・適用者を記載してください） |  |  |
| 旅費（国外）（明細欄には、目的地・人数・適用者を記載してください） |  |  |
| 人件費、謝金 |  |  |
| レセプション費 |  |  |
| 消耗品費 |  |  |
| 機器備品費 |  |  |
| 印刷費 |  |  |
| 会場費 |  |  |
| その他 |  |  |
| 合計（申請額） |  |  |
| 2025  | 費目 | 金額（千円） | 明細 |
| 旅費（国内）（明細欄には、目的地・人数・適用者を記載してください） |  |  |
| 旅費（国外）（明細欄には、目的地・人数・適用者を記載してください） |  |  |
| 人件費、謝金 |  |  |
| レセプション費 |  |  |
| 消耗品費 |  |  |
| 機器備品費 |  |  |
| 印刷費 |  |  |
| 会場費 |  |  |
| その他 |  |  |
| 合計（申請額） |  |  |
| 2026  | 費目 | 金額（千円） | 明細 |
| 旅費（国内）（明細欄には、目的地・人数・適用者を記載してください） |  |  |
| 旅費（国外）（明細欄には、目的地・人数・適用者を記載してください） |  |  |
| 人件費、謝金 |  |  |
| レセプション費 |  |  |
| 消耗品費 |  |  |
| 機器備品費 |  |  |
| 印刷費 |  |  |
| 会場費 |  |  |
| その他 |  |  |
| 合計（申請額） |  |  |
| Ⅶ．科学研究費助成事業－科研費－の保有・申請状況と学外資金の申請実績（本プログラムの研究代表者のみ）現在の科研費の保有状況と、令和6年度（2024年度）分の申請実績について、記述してください（科研費の研究代表者分）。現在、募集中の種目があれば、その新規申請実績も含めて記述してください。その他、政府系公募や民間財団への申請実績がある場合は、その実績も記述してください。（1課題分のみ） |
| 科研費の保有状況 | 保有の有無 | 有・無 |
| （有の場合）　 | 保有している種目 |  |
| 科研費の新規申請実績 | 令和6年度の新規申請の有無　 | 有・無 |
| （有の場合） | 申請種目：　　　　　　／申請結果：採択・不採択（　評価）・申請中 |
| 申請種目：　　　　　　／申請結果：採択・不採択（　評価）・申請中 |
| 政府系公募や民間財団等の申請実績（有の場合） | 申請先　： |
| 申請結果：採択・不採択（　評価）・申請中 |

※申請にあたっては、立命館大学研究者学術情報データベース（研究者DB）から、過去5年間の **研究業績一覧（「著書」、「論文」、「研究発表等」）**を印刷し、本申請調書に添付して提出してください。

**Ⅷ．参考：国際共同研究発展のパターンについて**

募集要項の参考資料３における【国際共同研究発展のパターン例１～３】の内、本プロジェクトが当てはまるとすればどれに相当するでしょうか。当てはまるパターン例に○を記入（下記回答欄の緑セル）してください（どうしても当てはまるものがない場合はその他を選択）。選択したパターン例について、【パターン例１～３の発展のイメージ】を参考に、指標（A）、（B）それぞれについて、現時点（申請時）と目標（終了時）として当てはまるステージ０～３を選んで○を記入（黄色セル）してください。

　　 ※本項目（Ⅷ）は審査項目には含まれまれません。参考資料と明記した上で審査委員会に提供されます。

【回答欄】

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 選択欄 |  | ステージ0 | ステージ1 | ステージ2 | ステージ3 |
| パターン例１ |  |  | 指標（A） | 現時点 |  |  |  |  |
| パターン例２ |  | 目標 |  |  |  |  |
| パターン例３ |  | 指標（B） | 現時点 |  |  |  |  |
| その他 |  | 目標 |  |  |  |  |